

令和 2 年度燕市環境審議会

令和 2 年度燕市環境審議会 記録簿			
日時	令和 2 年 10 月 21 日 (水) 9:00~10:50	場所	燕市役所 301 会議室
出席者 (敬称略)	<p>■環境審議会委員 : 近嵐委員 (会長)、秦委員 (副会長)、細川委員、横山委員、吉原委員、田邊委員、酒井委員、熊谷委員、岡部委員、村上委員 10 名</p> <p>■事務局 市民生活部 : 前山部長 生活環境課 : 本井課長、丸山参事、笠巻副参事、中村主任、阿部主事 : 5 名</p>		
配付資料	<p>・令和元年度燕市環境審議会 次第 ・燕市環境審議会委員名簿</p> <p>議題 1 「第 2 次燕市環境基本計画」の進捗状況について</p> <p>・【資料 1 - 1】総括表 ・【資料 1 - 2】燕市環境基本計画環境指標達成状況</p> <p>議題 2 今年度の取り組みと来年度以降の取り組みについて</p> <p>・【資料 2】事業報告</p>		

議事次第等	<p>開会</p> <p>1. 市長あいさつ</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 議題</p> <p>(1) 「第2次燕市環境基本計画」の進捗状況について</p> <p>(2) 今年度の取り組みと来年度以降の取り組みについて</p> <p>(3) その他</p> <p>閉会</p>
番号	議事内容(主な意見)
1	<p>開会</p> <p><u>1. 市長あいさつ</u></p> <p>鈴木市長からのあいさつがありました。</p>
2	<p><u>2. 会長あいさつ</u></p> <p>近嵐会長よりあいさつがありました。</p>

3. 議題

(1)「第2次燕市環境基本計画」の進捗状況について

- ・事務局より【資料1-1】及び【資料1-2】を用いて説明を行いました。

(2)今年度の取り組みと来年度以降の取り組みについて

- ・事務局より【資料2】を用いて説明を行いました。

～議題(1)、(2)についての質疑応答・意見～

○紙の集積について

【委員】

紙の集積は濡れていても大丈夫か？

【事務局】

汚れている紙は収集できないが、雨でぬれた程度であれば収集できる。ビニールを被せるなど、濡れない工夫をしていただくと助かります。

○公害防止活動について

【委員】

騒音の苦情受理及び処理状況が3件は少ないのではないかと、どんな内容だったのか？

【事務局】

騒音規制法に照らし合わせた機械騒音等の3件を報告しています。生活騒音は相談をいただくことがあるが、騒音規制法の対象外です。

○トリクロロエチレンについて

【委員】

県央地区の大気汚染がなかなか改善されていない報道がある。設備改善するとお金が掛かるので難しい。ひとつの対策として薬品を取り扱っている従業員の資質の向上をしたらどうか？そのほか、細かい対策が市で取れるのか、検討しているのか？

【事務局】

昨年度、県のトリクロロエチレン排出抑制検討会で報告及び、自主的取組のガイドラインを作成しました。今年度は燕市内でも検討会を立ち上げ、トリクロロエチレン排出抑制に取り組んでいます。市では薬剤の取扱い研修の補助金、専門家の派遣の補助金、設備の補助金の事業を行っています。また、県と市で一体となって立ち入り検査をしてアドバイス等を行っています。

【委員】

トリクロロエチレンは人体にどんな影響があるのか

【事務局】

一般的には発がん性があると言われ、環境基準が厳しくなりました。しかし、環境基準を超えたからと言って、すぐに人体に影響が出るわけではないと聞いています。

○ごみステーション補助金について

【委員】

ごみステーションの補助金の内容・実績は？

【事務局】

ごみステーションの購入の際に、1/2の金額（上限5万円）を補助する事業であり、今年度およそ20の自治会から申請をいただいています。

○生ごみについて

【委員】

野菜くず等の生ごみはコンポストを利用して庭の土に埋めるなどして、ごみを減らすようにしている。

○食品ロスについて

【委員】

スーパーへ頻繁に通い、値引品を購入して、その日のうちに消費するようにしている。

○高齢者のごみ出しについて

【委員】

高齢者の1人暮らしが課題であり、段ボール等を指定のごみステーションまで運ぶのは大変であり、家まで取りにくる廃品回収業者を使用する方もいる。

○ポイ捨てのごみについて

【委員】

散歩をするとごみの多さに驚く。特に夏場にごみが多い。クリーンデー燕の回数を増やしたり、自治会に自主的に清掃してもらうなどの対策をしてほしい。ごみを捨てる場所は決まっているが、ポイ捨て禁止の看板が少ない。

○レジ袋の有料化について

【委員】

レジ袋が有料化されてエコバッグが普及したのは良いが、ホームセンターでビニール袋が売れていることに矛盾を感じる。家庭でレジ袋が使用できなくなったことが影響していると考えられる。

○環境について

【委員】

お金が掛からないことが大事な人と、環境が大事な人と二極化している。環境を考慮して野焼きは控えてほしい。

○燕市第2次環境基本計画について

【委員】

世の中が急速に変化しているので、燕市第2次環境基本計画の指針の手直しも必要だと感じる。

閉会

市民生活部長からの閉会のあいさつがありました。

以上